

広報

九重



No.692
2014

1

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>
皆に福のおすそ分け
豊後七福神会による餅つき (26P 関連記事)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。



九重町長 坂本和昭



皆様におかれましては、ご家族お揃いで新たな目標に向かって新年をスタートされたことと思います。

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、二〇二〇年夏季五輪・パラリンピックが五十六年ぶりに東京で開催されることとなり、先行き不透明な世の中にあつて国民にとつて新たな目標ができました。また、日本の象徴である富士山が世界文化遺産に、日本人の伝統的な食文化がユネスコ無形文化遺産に登録されるという日本人として誇りを感じる年でした。

一方で、七月には、山口・島根における豪雨災害、八月には、高知県の四十万十市で最高気温四十度を記録、気象庁が豪雨など十数年に一度の甚大な被害が予

想される気象現象について警戒を呼びかける特別警報の運用の開始、各地での竜巻の発生など自然環境の変化を改めて感じさせられた年でもあります。

特に、十月に発生した大型で強い台風二十六号による大雨の影響で、伊豆大島で大規模な土石流が発生し、死者三十五名、行方不明者四名という惨事は、行政における災害対応のあり方を再認識させられるものでありました。

国政においては、七月の第二十三回参院選において自民党が圧勝し、「ねじれ国会」は解消し、「決められない政治」から脱却したと言えます。

しかしながら、特定秘密保護法案や国家安全保障会議設置法案の審議過程などを顧みると「決められる政治」状況だからこそ、十分に情報提供や情報の共有化のもとで国民の十分な議論が必要であつたのではないかと感じるものです。

町内においては、四月に机や壁に多くの木材を使用し、素晴らしい自然景観を展望できる約百四十メートルのテラスを有する統合中学校、「ここのえ緑陽中学校」が開校しました。



開校早々に野球部が県大会に出場するという朗報もありました。毎日、初々しく通学する生徒の姿や活いきと部活動する生徒の姿を目にすると本当に統合してよかったと感じるものです。

また、観光については、八月から滞在型観光地を目指して町内の観光地を結ぶ周遊バスの実証運行により、一定程度のリピーターの確保ができました。

特に、十二月には、魅力的なトレッキングコースとして全長十二・二キロメートルの「九重・やまなみコース」が九州オルレとして認定され、今後の観光振興の大きな起爆剤となることを期待しています。

農林業においては、子牛価格の高騰や木材価格の上昇など好材料もありましたが、基幹作物である椎茸の価格の低迷など依然として厳しい状況でした。

企業誘致については、五月には農業生産法人「㈱九重おひさまファーム」が泉水で野菜種等の生産を開始するとともに、十一月には、九州電力の子会社、西日本環境エネルギー㈱が菅原において五千キロワットのバイナリー発電に着手、また、野上地区での太陽光発電や野菜栽培への企業進出など明るい兆しが見えはじめました。

特に玖珠工業㈱については、誘致当初は、百五十名弱の雇用でスタートしましたが、工場の増設等により現在は、雇用者数

二百十三名で地元雇用に大きく貢献して頂いています。

高齢者が安心して暮らせるように設置した緊急通報システムは民生委員や区長のご協力により約二百五十台を設置することができました。このシステムにより一命をとりとめるという事例もあり、今後より一層の設置に向けた取り組みを図る必要があると感じたところです。子育て等の不安解消を図るために、二十四時間利用可能なフリーダイヤル「ここのえ健康ダイヤル」を開始しました。

本年は、「午年」です。中国の古典「荀子」の中に「驥（キ）は一日にして千里なるも、駑馬（ドバ）も十駕（ジュウガ）すれば、則（すなわ）ち亦（また）之（これ）に及ぶ。」という一節があります。足の速い駿馬は、一日に千里も走ることができ、でも歩みの遅い馬でも怠らずに十日も進めば、やはり千里の道に到達する、という意味です。

天才のごとく「一足飛び」を狙うことを戒め、一步一歩努力を重ねていけば、大事も成し遂げることができると説いています。

私も、お金の世界から命の世界へ、物質的に豊かな社会から精神的に豊かな社会を目指して「日本一の田舎づくり」を掲げていますが、昔ながらの人や地域の助け合いにより、人・地域・まちが「健康」であり続けられるよう「田舎（地域）の復活と再生」に向けて先を急ぎすぎず、着実に前へと進んでいく決意であります。

特に、今年は、平成の合併が推進されていた中で、平成十六年の九月定例議会において「自律のまちづくり」を表明してから十年という節目の年にあたります。

アベノミクスに対する景気回復への期待感は膨らんでいます。復へ、多くの地方にとつてはいまだ実感が伴っていません。

そうした先行き不透明の中で将来への展望を持ちにくくなっている。でも地域での暮らしを堅実なものとして維持していく必要があります。まず、個人ができること、したいことをやり抜く（自立・自助）。個人ではどうしても無理なこと、できないことは家族・身内が手を差し伸べる（互助）。家族・身内では無理なこと、手に余ること



は、友人・近隣が支援する（近助）。それでも無理なこと、できないことは世代間・地域住民同士が一定の仕組みを作って支援する（共助）。それでも無理なこと、できないことは住民に身近な自治体である役場が乗り出す（公助）。という自律推進計画の精神に基づき、引き続き町政運営を行っていきます。

したがって、今年も引き続き各地区協議会等の支援に力を注ぐとともに、区長会や地区協議会を通じて町民の意見を聴取しながら中学校の跡地の有効活用計画を策定するなど、住民との協働のまちづくりを行ってまいります。

結びに、今年一年の町民皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

『オルレ』とは？

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州島の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味でした。そのうち自然豊かな済州島で、トレッキングする人が増え、オルレはトレッキングコースとして命名され、今では韓国トレッキングの中心的コースになっています。オルレの魅力は、海岸や山などを五感で感じ、自分なりにゆっくりとコースを楽しむところにあります。この人気を受け九州観光推進機構及び九州運輸局では、九州に近い韓国からの誘客促進のため、九州各県の魅力的なトレッキングコースを「九州オルレ」として認定し、韓国市場にアピールしています。これまでに韓国だけでなく国内からも多くの観光客が訪れています。九重町でも今回の認定を受け韓国からの誘客はもとより、滞在型観光による宿泊客の増加に向けて大きな期待を寄せています。

今回の九州オルレ認定は第三次の認定となり九重の他、佐賀県唐津市のコースなど計4コースが加わり、九州全体で全12コースとなりました。県内では奥豊後コース（朝地駅～豊後竹田駅）と九重の2コースとなります。

なお、「オルレ」はそのブランドを維持するため、コース選定に以下のような条件を設けています。

■選定条件

- ①子どもや老人、女性一人でも歩ける
- ②アスファルトをできるだけ避け、幅の狭い小道を主とする
- ③コースにテーマや物語性がある
- ④歩かないと見られない景色や見どころがある
- ⑤1コースの距離は15km前後。道草をしながらゆっくり歩いて8時間以内
- ⑥始点、終点への公共交通がある
- ⑦中間地点からのエスケープルートがある（2km以内に駅やバス停がある）
- ⑧宿泊地から公共交通で行ける
- ⑨地域交流ができる

※参考 九州観光推進機構ホームページ

オルレの魅力はコース上から楽しめる自然景観や歴史・文化的施設だけではありません。オルレの本当の魅力と言われているのは、それぞれの土地で感じる「おもてなしの心」。コース途中ですれ違う地元の方との何気ないコミュニケーションや庭先で出される小さなおもてなしに歩く人々は大きく心を動かされるそうです。済州オルレではコース上の民家

これから
どうすればいいの？

などでみかんやお酒などを無料でもてなすだけでなく販売することで大きな地域活性化の役割も果たしています。「日本人ならまだしも見ず知らずの韓国人に声をかけるのはちょっと…」という気持ちはもちろんあると思いますが、日本ではない異国の地で「こんにちわ」と声を掛けられたらなんだか嬉しくなりませんか？「アンニョンハセヨ（＝こんにちは）」その一言が「九重町は素晴らしい。また来たい」という思いへと繋がるはずです。



▲済州オルレ 徐理事長

※簡単な韓国語を7ページで紹介しています。



リボン：青と赤のリボンはコースの目印。



矢印：青の矢印は順路、赤の矢印は逆路になる。



カンセ：済州島に生息する足の短い馬のことで、現地の方言で“怠け者”とも。オルレコースではビューポイントや休憩店などに設置。顔の向いている方向が進行方向になる。



▲済州オルレには26ものコースがある。



九州オルレ 『九重・やまなみコース』オープン

12月14日、九州オルレ『九重・やまなみコース』がオープンしました。朝9時から始まったオープニングセレモニーには日韓の関係者の他、韓国のツアー客や一般参加者などあわせて約140名の参加がありました。坂本町長のあいさつの後、済州オルレの徐明淑（ソ・ミョンスク）理事長や駐福岡韓国総領事館の柳珉錫（リュウ・ミンソク）領事があいさつ。その後テープカットならぬオルレコースの目印となるリボンを使った「リボンほどこ式」でコースをオープンしました。

雪の舞う寒空の下、参加者は思いおもいのペースで約12kmのコースを堪能。途中の休憩地点ではアイスクリームや地元からもてなされた牛乳やゆで玉子を味わいました。フィニッシュ地点の長者原まではおおむね3時間～4時間半で到着。また、フィニッシュ地点では温かいだんご汁とおにぎりが参加者の体を温めてくれました。

参加者の声

「飯田高原は」車では来たことが

あつたけど、このコースからはこれまで見たことのない景色が楽しめた」「雄大な自然が魅力的」「これまで数箇所の九州オルレを歩いたがその中でも一番いいコース」「春や秋などまた違った季節に歩きたい」と、たくさんの評価をいただいた一方で、「途中わかりづらい箇所があった」「ススキを切った後の道は歩きづらかった」「やまなみハイウェイを横断するところは注意看板を設置するなどしないと危ない」など、今後のコース整備において非常に参考になる意見もいただきました。



フィニッシュ地点に設置されたカンセ

あなたも歩いてみませんか？

「九重・やまなみコース」全長12.2km
 スタート：九重“夢”大吊橋（中村側）
 フィニッシュ：くじゅう飯田高原観光案内所

体験イベントも
 検討中！

オルレは歩きたいと思ったときに、自分にあったペースや距離で自由に歩くことができます。あなたも目印をたよりに、九重・やまなみコースを歩いてみませんか？
 3月には町民を対象とした体験イベントも検討しています。国内の方にも、町民の方にも歩いて欲しいこのコースにはまだまだ知らない“わが町 九重”の魅力が詰まっています。ぜひ一度オルレを体験してみてください。



▲子どもでも気軽に楽しめるオルレコース。地元の方でも新たな発見があるかも。



▲コース上にはアイスクリームやコーヒーなどの軽食が楽しめるポイントも。



▲ゆったり歩きながら高原の風を感じてみよう。

保存版！ 韓国語で
 気軽に声を
 かけてみよう！

おはようございます・
 こんにちは・こんばんは
 안녕하세요 アンニョン ハセヨ

いい天気ですね
 날씨가 좋네요 ナルシガチョンネヨ

ありがとうございます
 감사합니다 カムサハムニダ

お疲れ様でした
 수고했어요 スゴヘッソヨ

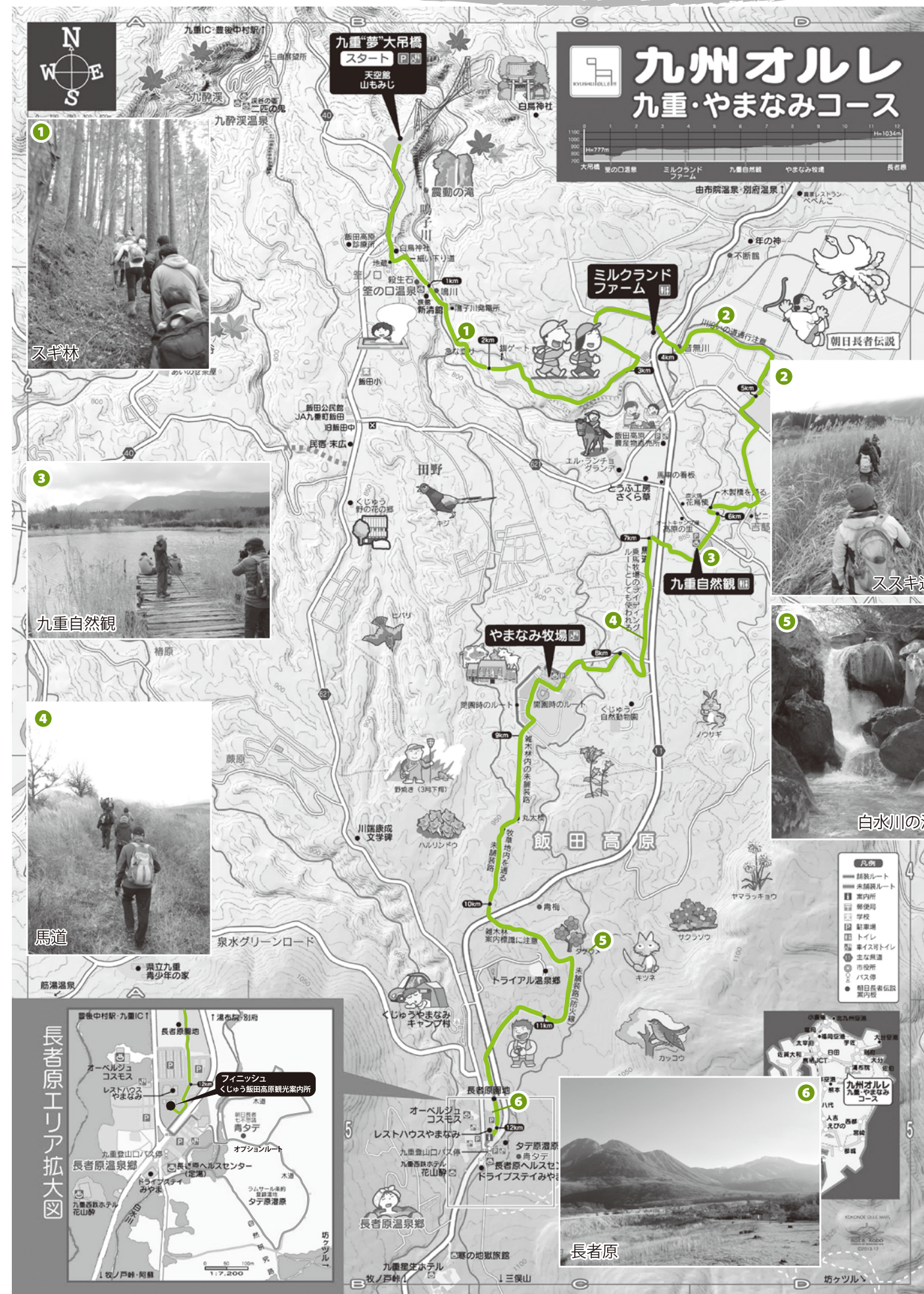
行ってらっしゃい
 다녀오세요 タニョオセヨ

また、会いましょう
 또 만나요 トマンナヨ

気をつけて
 조심하세요 チョシムハセヨ

いらっしゃいませ
 어서오세요 オソオセヨ

トイレ
 화장실 ファジャンシル



おおいた低炭素杯で優秀賞を受賞 九重宝夢工房

ほうむ

Scrap



「ごみの減量や省エネなどを通じ低炭素社会づくりに取り組む『おおいた低炭素杯活動事例』の審査発表・表彰が12月12日、ホルトホール大分であり、九重町松木の「九重宝夢工房」(岩下恒之代表)が優秀賞を受賞しました。同団体は、「住みよい町づくり運動」として、自らが撤去した障害木や大きくなりすぎたクヌギの原木などをもとに、工房に設置した炭窯で木炭・竹炭を年間4〜5トン生産しています。また、地元小学生を対象とした炭焼き体験、椎茸の駒打ち体験、水質浄化学習などを積極的に行っており、子どもたちに里山の大切さや循環型エネルギーの必要性を伝えている点も評価されたということです。

岩下代表は、「工房の活動が、自分たち高齢者の生きがいにもつながっている。これからも活動を通して低炭素社会づくりに取り組むとともに、子どもたちの体験学習のお手伝いをしていきたい。」と話してくれました。

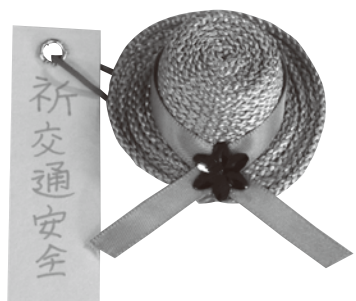
交通事故ボーン運動 南山田育成協

Scrap



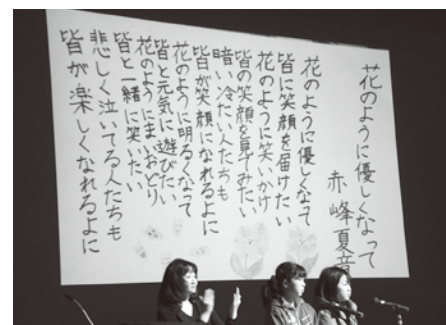
12月27日、南山田育成協主催により、南山田地区の小学生が交通安全運動を行いました。この活動に参加したのは、南山田育成協のジュニアリーダー(南山田小学校と准園小学校の6年生)15名。地域の老人会の方々の指導を受け、数日前に一緒に手作業でつくった「安全帽子(事故防止)」約150個を小倉神社に持っていき交通安全祈願を行った後、先日開通した国道387号線町田バイパスと引治交差点を通行中のドライバーに配り、交通安全を呼びかけました。

通りかかった見知らぬ運転者に声をかけなければならなかったため、緊張感いっぱいの子どもたちでしたが、すぐに慣れ、次々と安全帽子を手渡していました。例年、年末の寒い時期に行われるこの活動は、子どもたちにとって貴重な社会経験になっています。



いのち・愛・人権フェスティバル

Scrap



12月7日、いのち・愛・人権フェスティバルが文化センターで行われました。隣保館での差別落書きが発見されてからこの日で早15年。この事象を風化させないようにと毎年この日に開催してきたこのフェスティバルも14回目となりました。わーくすたんぽと町職員労働組合による歌とトインチャイムの演奏、飯田小学校生徒による「人権の花」運動の活動報告やこのえ緑陽中1年の阿部菜々子さんによる意見発表などがあり、土曜日夜にも関わらず集まった多くの方々から、様々な分野の人権のステージに対し大きな拍手が送られました。

地区の念願 滝上第三橋が完成

Scrap



12月23日、滝上第三橋の開通式が現地で行われ、地区住民や関係者約40名の参加がありました。以前の滝上第三橋は幅約1.8mの木橋(人道)で、車両の通行ができず、災害が起こった際に地区が寸断されたこともあったそうです。今回の整備により車両が通行できるようになり、地域住民の方が安心して生活ができるようになりました。開通式ではまず神事があり、続いてテープカット、渡り初めが行われました。主催者である滝上の衛藤憲一区長が、「地区住民が喜んでいる。用地提供者、全ての関係者に感謝申し上げます。」とあいさつし、坂本町長が、「皆さんの協力により計画より早く完成することができた。滝上は若い人が多く、活力に満ちているように感じる。共に活性化に取り組んでいきましょう。」と祝辞を述べました。

Scrap

お正月に手づくり餅はいかが? 「俺たちの餅つき祭」



年の瀬も押し詰まった12月30日、豊後中村駅前で、「俺たちの餅つき祭」が行われました。野上祇園実行委員会が「何か正月らしいイベントを」という思いで始めたこの行事、正月用として手づくりのお餅を販売するものですが、餅づくり自体を「祭」として、帰省者や地元の子どもたちに杵での餅つきを体験してもらうことも狙いとしています。実行委員会の若いメンバーが中心となつて杵を手に取り、用意された約130キロのもち米は次々とお餅へと変わっていきました。会場では無料の温かい豚汁がふるまわれ、つくたての柔らかいお餅をその場で頬張る方々の姿も多く見られました。



幼保一体化 Q & A ①

幼稚園と保育所の一体化について、これまでにお寄せ戴いた意見をもとに、1月号から3月号まで「Q & A」を連載します。紙面が限られており、十分な説明にならないかもしれませんが、もしお気づきの点がありましたら下記までご連絡ください。

Q1 「幼保一体化」とはどのようなことでしょうか？
幼稚園と保育所は、そもそもの成り立ちから違うと思いますが・・・。

A ご指摘のとおり、幼稚園と保育所には、次のような違いがあります。

項目	幼稚園	保育所
根拠法令	学校教育法	児童福祉法
所 管	文 部 科 学 省	厚 生 労 働 省
職員配置	1 学級に 1 人	乳幼児の年齢に応じた配置基準
入園資格	3 歳～5 歳 (九重町は4 歳児～)	0 歳～5 歳 (保育に欠ける家庭)
保育時間	4 時間 (標準)	8 時間 (標準)

「一体化」というのは、これを同じ敷地内あるいは施設を共用して「一体的に運営」しようとするものです。実は、国も「一元化」と言って、0歳から5歳までの子どもを就学前ということで、ひとまとめにして窓口を一元化しようという動きがあります。

新保育指針でも「一体的に行うことを特性とする」としており、幼保は一元化の方向に向かっています。つまり、幼稚園と保育所は、双方ともに垣根がなくなりつつあるということです。

現在、制度上は親の就労の状況で幼稚園措置と保育所措置に振り分けられていますが、九重町の幼保一体化は、同じ年齢の子どもを同じ保育・教育環境で育てようということでスタートしたものです。

平成24年第180回通常国会で「子ども子育て支援法」が成立しました。これまで政府は「総合子ども園法」を提出し一元化を加速させようとしてきましたが、他法案の影響で修正案となり、とりあえずは、それまでの「認定こども園」制度が一部、改善され、継続されることになりました。

これまで九重町が実践してきました「幼保の一体的な運営」は今後、この制度に乗せていくことになります。詳しくはQ2で説明を加えます。

Q2 「認定子ども園」とはどんなものですか。
幼保の町内8施設を2つにするということですが、現在の幼稚園・保育所をリニューアルした方が経費面では有利ではないでしょうか？

A 認定こども園は、平成18年に制度化されました。一言で言えば、認定こども園は保育所と幼稚園の両方の機能を合わせ持つ施設ということになります。厚労省と文科省が連携して「幼保連携推進室」をつくり、保育所と幼稚園のそれぞれ良いところを活かしながら、その両方の役割を果たすことのできる施設として制度化されたものです。

認定こども園には、「幼保連携型」「幼稚園型」「保育所型」「地方裁量型」の4つのタイプがあります。平成24年4月時点で、認定こども園は全国で911カ所であり、その数は伸び悩んでいます。その大きな原因として、①「厚労省・文科省の二重の指導を受けなければならない」②また「認定によって期待できる財政支援が薄い」ということがあるようです。従って、新たに改正された認定こども園制度は、それらの課題を幾分ながら解決している制度でもあります。九重町では、この認定こども園制度を活用して、町内2カ所に幼稚園・保育所を再編しようと考えています。

質問にある「既存施設のリニューアル」ですが、確かに経費は最小限ですみます。しかし現在、どの園も単独では幼稚園児、保育園児を収容することはできず、やはり新たな施設の建設が必要となります。旧中学校の校舎をリニューアルすればよいのではないかという声もありますが、旧中学校の再活用は、全体的な耐震補強工事をした上でのリニューアルとなり、さほど大きな経費の削減にはなりません。

経費面以外にも、将来にわたって今の乳幼児数が維持できるかという問題があり、少人数、小規模の施設では、人的な配置も含め保育サービスは限定されます。年間に100人以上生まれていたこどもの数も、今は60人程度であり、更なる少子化対策が求められています。幼保一体化だけに限りませんが、これからの時代は施設を集約化してでも、いかにサービスの質を落とさずに効率的な運営を行っていくかが町全体の課題となってくるのではないのでしょうか。ご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先 教育委員会（教育振興課・教育振興G） ☎ 76-3812（内線285）



南山田地区協議会会長 飯田英吉さん

とにかく「忙しかった」の一言に尽きますね。3月24日に南山田中学校閉校記念式典があり、その後、地区協議会の周知を図るための集落懇談会を行ってきました。そして、11月には国道387号線（以下R387）の開通に合わせてイベントを実施しました。

大きな枠組みとしては、各集落でお宝絵地図づくりを行う事業などを計画しており、R387を中心とした地域づくりをしているという3か年計画に従って活動をしているところです。

本来の「共助」部分の活動を継続することは当然として、これからの農村が生き残っていくためには、農山村そのものを観光資源にするんだというような、自分たちの意識改革が必要になると思っています。地区協議会が関わるべき範囲を超えていますが、そこに住んでいる人が生活するための経済



R387 開通イベント

新年を迎えて 各地区協議会長 に聞く

2014年を迎え、昨年4月から本格実施となった地区協議会の活動について、各地区の会長さんにお話を伺いました。

今月は、南山田地区協議会です。

地区協議会が本格実施となり、約9か月がたちました。現時点での協議会に関する状況と、会長の率直な思いをお聞かせください。

集落懇談会は、どのような内容で行いましたか

地域の「お宝さがし」懇談会と題し、まずは地区協議会そのものについての説明をしました。そして、調査票に添って作成したモデル地区のスライドを例として見てもらい、自分たちの地区にある「いいところ」「お宝」を掘り起し、改めて認識してもらおうという二本立ての方法をとりました。細かな調査項目を設定したことで、課題も含め、より具体的なものが見えてきましたし、取り組み自体は概ね好評でした。

まずは地域の「お宝」の再認識を

地区協議会の今後の方向性についてどう考えていますか

活動についても、協議会としてビジョンを持つておくべきと考えます。また、一般的な観光交流は、都市部から観光地へ行き、温泉に入って帰るという流れですが、そうではなく、定住までいかずとも、少しの時間でいいので「留まって」九重町というすばらしい農山村を体験してもらい、土と交わってもらう。「交留」というイメージですね。そういった形で都市部の人々と共に生きていける流れができていけばいいと思っています。

「交流」から「交留」へ

ありがとうございました。

妊婦・赤ちゃんサロンのご案内

妊婦・赤ちゃんサロン（飯田地区）
ホッとなつどい～ママとBabyの楽しい時間～に参加しませんか？！



日時：月1回（月末の水曜日）
10時30分開始
場所：飯田公民館

平成25年6月より飯田地区の妊婦・乳幼児を対象に妊婦・赤ちゃんサロンを飯田公民館で開催しています。

保育士の小手川先生が中心となり、子どもとのかかわり方（親子遊び、読み聞かせなど）、子育ての悩みなどについて気軽に話せる“サロン”です。

皆さんお気軽にご参加ください！



～毎月第1金曜日の、妊婦・赤ちゃんサロンにも遊びに来ませんか？～

- ◆日時：毎月第1金曜日 13:00～13:30（受付）
- ◆内容：身体計測、育児相談、栄養相談（妊婦の方は、尿検査・血圧測定を行います。）
- ◆場所：保健センター
これからお母さんになれる方、子育て真っ最中の方などが楽しく交流できる場です。お子さんも一緒にどうぞ。

【お問い合わせ先】保健センター ☎ 76-3838

おおいた妊娠ヘルプセンター

「おおいた妊娠ヘルプセンター」では、思いがけない妊娠の悩みや妊娠したけど出産や育児が心配などの相談に、専任の助産師が対応しています。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

場所 大分県大分市中央町4丁目2-29 大分県助産師会「子育て・女性健康支援センター」内
開所時間 水曜日～日曜日 11:30～19:00（年末年始除く）
電話 0120-241-783
メール ninsin-783@sage.ocn.ne.jp（携帯からのメールは、このアドレスを受信許可アドレスとして設定願います。）
面接 産婦人科医師による相談（予約制）、専任助産師による相談
相談料 無料
お問い合わせ先 大分県福祉保健部健康対策課 ☎ 097-506-2663

例年、秋から冬にかけて、ウイルス（ノロウイルス等）を原因とする感染性胃腸炎が流行します。食中毒といえば、夏場に起こりやすいものと捉えがちですが、年間に発生する食中毒の約4分の1が12月～3月の冬場に発生していることをご存知でしょうか？

特に人から人につうつるノロウイルスは、大規模な集団感染を引き起こすこともあります。そこで、予防対策の基本となるものが『手洗い』で、誰にでも簡単にできる予防法です。下記の手洗い方法を参考にして、こまめな手洗いを心がけましょう。特に、外出やトイレの後、調理や食事の前の手洗いを確実に行いましょう。

手洗いの手順

かならず手を洗いましょう。

- ◆トイレに行ったあと
- ◆料理の盛付けの前

- ◆調理施設に入る前
- ◆次の調理作業に入る前



時計や指輪ははずしたのを確認する



ひじから下を水でぬらす



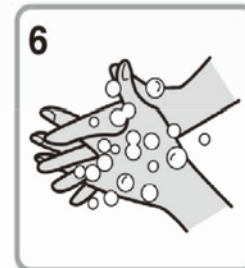
手洗い石けんをつけて



よく泡立てる



手のひらと甲（5回程度）



指の間、付け根（5回程度）



親指洗い（5回程度）



指先（5回程度）



手首（5回程度）
腕・ひじまで洗う



水で十分にすすぎ



ペーパータオルでふく（手指乾燥機で乾燥する）
タオル等の共用はしないこと



蛇口栓にペーパータオルをかぶせて栓を締める



アルコールを噴霧する※
（水分が残っていると効果減）



手指にすり込む（5回）



※アルコールはノロウイルスの不活化にはあまり効果がないといわれています。

3～9までを2回くり返す

2回くり返し、菌やウイルスを洗い流しましょう。

見えるところに貼ってお使い下さい。

（社）日本食品衛生協会 平成24年度食品衛生指導員巡回指導資料より

『手洗い』をマスターして、感染性胃腸炎を予防しよう！

九重ふるさと 自然学校



飯田高原で問題となっている
オオハンゴンソウ



オオハンゴンソウ：キク科、原産地北米
明治時代中期に観賞用として渡来

外来種問題

外来種という言葉聞いたことはあるでしょうか。外来種とは、もともとその生きものがいない地域に人間の手によって（故意、偶然を問わず）持ち込まれ、その地域に定着した生きもののことを指します。アメリカザリガニ、ウシガエル、ミシシippieアカミミガメ（ミドリガメ）、ブラックバス、アライグマなどは一度は耳にしたことがある生きものだと思いますが、彼らは皆海外からやってきた外来種です。また、日本国内で、生きものを別の地域に移動させる場合も要注意です。例えば、ゲンジボタルは九州にも関東にもいますが、九州のゲンジボタルと関東のゲンジボタルは遺伝的な違いがあるとされ、オスが点滅する間隔が倍近く違います。そのため、関東のゲンジボタルを九州に持ち込めば、同じ種であっても立派な外来種になってしまうのです。

では、外来種の何が問題なのでしょう。一つは、外来種によってその地域の生態系のバランスが崩れてしまう場合があることです。例えば、ブラックバスは他の在来魚を捕食し、その生息数を減少させているのではないかとされています。一方、ブラックバスの出身地であるアメリカでは鯉（アメリカにおいては外来種）が他の水生生物を圧迫するほど繁殖し、猛威を振るっているそうです。

また、人に直接的な被害を与える例として、外来種が病気を持ち込むということもあります。中世ヨーロッパにおけるペストの大流行は、中央アジアからヨーロッパに輸入された毛皮についていたノミ（外来種）による媒介が発端という説があります。今日、人の交流は世界規模で活発になり、社会はますます発展しています。ただ、その裏で人の交流による外来種発生の可能性も増大していることを留意しておく必要があると思います。

外来種は様々な影響を与えることが懸念されるため、その対策（持ち込まない、増やさない、駆除をする等）が必要です。大々的な駆除は個人レベルで実施することは困難ですが、「ペットのミドリガメを安易に放流しない（最後まで面倒を見る）」、「登山や海外旅行に行くときは靴の裏に植物の種子などが付着していないか注意する」などといった個人でできる対策もあります。このようなことを意識することも生活の中でできる自然保護活動と言えます。是非実践してみてください。

日時：2月11日（火・祝）10：00～15：00

場所：九重森林公園スキー場

対象：高校生～大人

募集人数：20名（先着となります）

参加条件：初心者の方・現地集合のできる方

（ウェアや板、靴等は各自で準備をお願いします。）

参加費：3,500円（入場料、リフト代、レッスン代、保険代込）

申込み期限：1月31日（金）

申込み方法：参加者氏名、住所、連絡先、生年月日、スキーorスノーボーを下記へFAX又は、電話にてお申込みください。

申込み・問い合わせ先：九重文化センター内夢クラブ事務所
☎ 76-3888 Fax 76-3877 担当：梅木

このえ“夢”クラブ スキー&スノーボード教室



47号

謹んで初春の
お慶びを申し上げます

九重町農業委員会会長 小田 詔志

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は農業委員会活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

九重町農業委員会は、昨年行われた任期満了に伴う改選により、新たに6名の委員が選出され、農業委員憲章の理念に基づき、農業農村の発展のためにその任務を遂行しているところです。

さて、政府は農業政策として昨年3月15日にTPP（環太平洋連携協定）交渉への参加を表明し、私たち農業・農村の現場には大きな不安が渦巻いています。このような中で、農業委員会系統組織は、地域に根ざす組織として、農業者が夢と希望を抱いて農業経営が実践できるよう「優良農地の確保と有効利用」、「担い手の確保・育成」、「農業者に関する意思の公表」を柱とする「地域の農業と担い手を守り活かす運動」に取り組んでいます。また、大分県農業会議では、平成26年度大分県農政施策に関する建議として①資材高騰対策②耕作放棄地対策③農村対策として「鳥獣害対策」、「生産基盤整備」、「中山間地域等直接支払交付金」、「農地・水保全管理支払交付金」、「農業者及び集落営農支援」、「小規模集落への支援強化」④担い手対策として「人・農地プラン」、「就農支援」、「認定農業者及び集落営農への支援」等について、県内農業の振興と実現のために所要額の予算確保を図るよう大分県に要望したところです。

私たち農業者を取り巻く環境は非常に厳しく、課題も山積しておりますが、九重町農業委員会は、九重町の農業発展のために「人・農地プラン」、「新規就農」、「農地の利用集積」を3つの大きな柱として、今後とも農業を営む人々のために一丸となって任務を邁進して行く所存であります。

引き続き農業委員会に一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、皆様方の益々のご発展とご健勝をご祈念し、新年のご挨拶といたします。



農業委員になつて

九重町農業委員 小幡はるみ



これまで、

農業委員の存在は知っていましたが、活動内容は理解することもな

く、関わりもなく過ごしてきました。毎月開催される農業委員会で色々な議案に関わり、その内容についての一つ一つの説明で、少しずつ理解を深めています。

九重町農業委員会では、平成22年から平成24年までの3年間、遊休農地対策として唐辛子の実証栽培に取組み、平成24年度全国農業委員会会長代表者集会で活動事例を発表して高い評価を受けたこともあって、昨年は鳥取県琴浦町農業委員会や高知県須崎市農業委員会、鹿児島県さつま町議会等が本町へ視察に訪れました。農業委員になって、「耕作放棄地」という言葉をよく耳にするようになりました、また、これまであまり気にすることもなく通っていた道の周辺に広がる田畑の風景の変化に改めて気付くこともありました。昨年まではきれいに田植がされ、秋には収穫されていた田んぼが、今年は人の手が入らず、あつという間に草が伸び放題になっている光景が通る度に目に入り、胸の痛む思いです。農地を受け

継ぎ、次の世代へとつなげていくこと、とても大切なことだけれど大変なことだと改めて感じています。

定例の農業委員会を終えての帰り道、70代のご夫婦が畑を耕しているところに思い、思わず車を止めて話をしました。きれいな土色に変わった土地を見て、お二人の丁寧な農作業を感じ、この人たちのお蔭で農地が守られているのだと嬉しい思いでした。

法人化して大規模なトマト栽培に取り組んでいる所にも研修に行きました。20代の男性を5人ほど正規雇用しており、収入も安定していると代表者の方が話していました。成功するには、知識や技術、判断力、決断力等を兼ね備えたりリーダーが必要だと感じました。

これからの農業がどのような方向に進んで行くのがよいのか、難しくよく分かりませんが、よりよい方向に進んで行くよう、農業委員のメンバーや農業に関わっている仲間、そして行政に関わっている人たちと一緒に考え、行動していきたいと思っています。

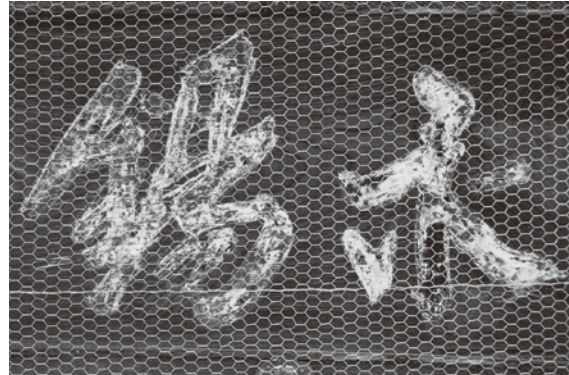
最後にもう一つ、これからの大切な農業に関わっていく農業青年の皆さんは信念を持って頑張っています。独身女性の皆さん、一緒にやってみませんか。人生が深く

このえ 時間旅行

(その25) 太宰府天満宮
文化財調査員 甲斐 素純



太宰府天満宮の絵馬堂



亀井南冥の大額

絵馬堂の成立
戦国末期の安土桃山時代は、「城と襖絵」に代表されるように、すべてが派手好みで、豪華な風格をもつ文化的所産が、数多く生み出された時代。絵馬も大型化が進み、大名や貿易商人によって豪華な大型絵馬が奉納され、著名な絵師達もこぞって絵馬に筆をとった。

絵馬の奉納が盛んになった風潮と関連して、絵馬堂の成立が考えられる。絵馬はもと、神社の拝殿や寺院のお堂に掛けられたり貼りつけたものであるが、大社寺では奉納が相次ぎ大型化されると、拝殿に収容しきれなくなってくる。そこで、特定の建物、つまり絵馬専用の「絵馬堂」が必要となってくる。

絵馬堂の成立年代を知り得る古い例は、慶長十三年（一六〇八）豊臣秀頼が造営した京都北野天満宮の絵馬堂がある。当時の大家である狩野・長谷川・海北などが、絵馬に健筆をふるい、それらを陳列する絵馬堂は画廊的役割をなし、芸術コンクールの場ともなったのである。

絵馬堂は、神社仏閣に参拝する民衆が自由に出入りでき、その公開性・開放的な性格から、江戸時代における芸術の大衆化を助長させる大きな役割・契機となった。

なお京都の清水寺や奈良の長谷寺は、大きな本堂に舞台をもち、それが絵馬の奉納場所となっており、絵馬堂と同じ機能をもっている。清水の舞台は寛永十年（一六三三）に、御朱印船で活躍した豪商らの多くの寄附によって造営されている。この広大な本堂外陣・舞台回廊には、狩野山雪・狩野永納・長谷川久蔵・海北友雪・住吉如慶などの、各派の代表的な画家が筆を揮った絵馬が奉納されている。また末吉船図や角倉船図（共に国指定重要文化財）がずらりと掲げられ、各派展覧会場の如き状況を呈している。この内、清水寺の縦二間・横六間の「田村磨夷賊退治図」（海北友雪画）は、大きさの点では最大である。

なお長谷寺本堂もまったく同じ造りで、ここでも大絵馬が掲げられ、清水寺と同じ情景である。

これらに比べ「小絵馬」は、名もなき庶民が心の内に秘めた悩みをひそかに神仏に訴えて、解きほぐしてもらおうと

するのである。「大絵馬」は、祈願・報謝の内容をあからさまに表出し、自らの意思と行為を大衆の面前に示すものが多い。

江戸時代中期になると、庶民の間でも大絵馬を奉納する習俗が広まった。個人というより、村中・氏子中あるいは若連中であつたり、講中・同業者衆団であつたりする。社寺参詣の同行者、例えばお伊勢参りのグループでの奉納があり、大阪等での専門業者から購入・奉納した絵馬もある。

独立した絵馬堂を持つ社寺はごく限られているが、九州では太宰府天満宮にある。境内向って左側の心字池の側、楼門の南西に建ち、文化十年（一八一三）に奥村玉欄（淵伯）が願主となつて、奥村一統をはじめ大阪商人など四方に浄財を求めて建立されたもの。

玉欄は醤油醸造を業とする博多商人で、知識人であり多くの文化人と親交があつた。絵師としても著名で、その著書『筑前名所図会』は絵図資料としても貴重である。この絵馬堂には、亀井南冥筆の「永錫」の大額（縦一八五センチ・横二七九・五センチ）が掛けられているが、その裏側に文

化十年冬「太宰府書画堂」落成と記した玉欄の書がある。菅原道真公を祀る天満宮の本社にふさわしい、書画の発表の場を提供するための建立である。

亀井南冥は黒田藩の学問所甘棠館の総裁をつとめた儒者で、日田の広瀬淡窓の師にあたる。『太宰府市史』建築・美術工芸資料編

なお宇佐神宮の絵馬堂は、宇佐市民図書館の乙咩政己氏の資料提供によると、明治三年（一八七〇）九月二日の上棟建立である。「宇佐宮絵馬舎造立日記」によると、「此地者元康和年中大江匡房卿大式堂建立之跡也、然ルヲ此度中津町家三木善助ト申者、依心願建立之事」とある。つまり、中津町人の三木善助なる人の心願により建立されたとある。

今日の神社拝殿や絵馬堂は、書画など芸術発表の場としてはやや衰退しているが、私達の先祖の発表作品（貴重な庶民文化資料）を保存・活用する機会と、保護・調査・研究が望まれる。

歳時記

季題

2月号

「雪」「春隣」

「寒明」

3月号

「早春」「余寒」

「残雪」

（2月24日締切・必着）

今月の季題

「霜」「冬芽」

「寒椿」

冬の芽や米寿いとしき幾山河
寒椿ひとつとびしてヨーロッパ
霜の降る夜のしじまに万の星
霜柱ザクザク踏み野辺の道
大霜や身震う程の白さかな
藪の中人目にふれぬ寒椿
どの屋根もキラキラ光る朝の霜
秘めたるを見透かしている寒椿
寒さには負けじと固く冬芽かな
寒椿亡夫の文字ある古き本
湯けむりを浴びて悠々冬芽かな
天満社手で触れてみる霜柱
寒椿風にあをられゆうらゆら
あざやかに藪よりのぞく寒椿
寒椿一輪ごしに活かしてみる

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課までご応募を。なお、応募作品は返却しません。
※投句は締切日必着でお願いします。締切日当日にポストに投函された場合、受付に間に合いませんのでご注意ください。

☆米寿、冬芽の様に耐えた愛しき人生、気高く咲いたでしょう。「いとしき」で全てわかります。☆寒椿に旅に出る挨拶、そしてひとつとびのヨーロッパ。面白い。☆しずまった夜空、万の星、九重の夜空の美しさ、寒いけどうれしい。☆俳句は、自然への挨拶。耐えて春待つ冬芽、湯けむりに助けられている芽、自然も人生もいろいろ。苦勞を乗り越切った喜びがそこにある。みんなよかったですよ。知らぬまに落ちてあでやか寒椿

選者 井上睦子

小野喜美夫
永松左世美
西田志のぶ
佐藤東一郎
小川良子
佐藤修正
赤峰幸子
吉光好美
森高マサヨ
井上マキ
伊東匡子
井上勝子
湯浅加代子
藤澤節子
穴井久美子

添削がありますのでご了承ください。 広報

平成25年度 電源立地地域対策交付金事業を 活用して道路を整備しました



平成25年度電源立地地域対策交付金交付事業で町道筋湯長者原線道路舗装改修工事が実施されました。

この交付金は、電源地域における、公共用施設整備などの住民の利便性向上のための事業や地域の活性化を目的とした事業を支援するものです。

今年改修したのは、泉水キャンプ場から長者原へ向かう町道（泉水グリーンロード）であり、これまで電源立地地域対策交付金を活用して整備してきた道路の171m区間です。

この道路は、地域住民の生活道路としての利用だけではなく温泉街やスキー場から各観光地を結ぶ路線であり、交通量も大変多く一部傷みの激しい区間が目立っていましたが、今回の改修事業により安心して通行出来るようになりました。総事業費は約657万円で、そのうち約528万円の交付金が充てられました。

図書館だより

ほんの森1月号

図書館開館時間
平 日 10:00~18:00
土・日 9:00~17:00
月・祝 休 み

九重町図書館 ☎ 76-3888



図書館の話題2013年版！！

あけましておめでとうございます！

さて、昨年2013年の図書館の話題といえば「ツタヤ」が運営をはじめた佐賀県武雄市の図書館がダントツだったでしょう。見学にいかれた方もいらっしゃることでしょ

うか。でも、今回は別の話題。遠く離れたアメリカ、オハイオ州のとある図書館のおはなし・・・

2013年7月、ここの図書館に一冊の本が郵送で返却されました。が、その返却期限はなんと41年前の7月！41年もの長きにわたる延滞本だったのです。また、約3万円の延滞

金とお詫びの手紙も同封されていたそうです。手紙には「遅くなってごめんなさい。でも、私は本当に読むのが遅いのです！」と書かれていたそうで・・・41年！オギャーと生まれた赤ちゃんが41歳になるまでの時間ですよ。

この話、正直な人だということで美談として話題となり、本も図書館のガラスケースに陳列されたいのですが、なんだかいろんなことを考えてしまいませんか？

「アメリカの図書館って、延滞金があるの？」「ホントにずっと読み続けてたの？どんな本だろう」「昔の貸出カード、よく残ってたなあ」「図書館がその場所に存続しててよかったね」「その本ってもう立派に古書だよ」などなどなど・・・。

でも、「一冊の本が物語をつくる」というのは図書館ならではの。そして、「本」という存在が利用者と図書館を結びつけているという当たり前のことにあらためて気づかされます。

今年も図書館で、「本」に関する面白い話題、人と本との出会い、本が結びつける人と人との出会いがありますように！

ちなみに、この話題の返却本。題名は「蛇の本」！昨年はヘビ年でしたからタイムリーでしたね。では、今年は「ウマい話」の本かな？本年もよろしく願いいたします。

お知らせ1

「文化センターのロビーに＜善意の本棚＞登場！です」

昨年11月より、文化センターエントランスホールのスロープ横に本棚がお目見えしています。名前は＜善意の本棚＞。この棚では、いつでもだれでも自由に本の交換ができます。

＊おうちで読まなくなった本を自由にこの棚へお持ちください。

＊棚の本で気に入ったものがあれば自由にご自宅へお持ち帰りください。

＊制限冊数などはありません。

＊リサイクル可能な状態の本をお持ちください。

＊図書館の本はこの棚へは置かないでください。

「本」がつなぐ「人と人の輪」をつくりましょう！

お知らせ2

●おはなし会は毎月第2土曜日10:30~11:00

●12月のおはなし会の写真です。みんなありがとう！

ケーブルテレビの取材もありました。

＊2月8日（土）、3月8日（土）

たくさんの参加待っています！



新刊・新着図書案内

今年の「読み初め」はぜひ図書館の本で！本との出会い応援します。

●児童書・コミック

ばけけけけけけけけけ
うずらちゃんのたからもの
のせてのせて 100 かいだてのバス
暗号クラブ 1, 2
わくわく数の世界の大冒険 1, 2
あたしんち 19

岩田明子

きもとともこ

マイク・スミス

ペニー・ワーナー

ふわこいうちろう

けらえいこ

その他

●一般書

スミスの本棚
Dr. コバの幸運を呼ぶ家相風水
人に強くなる極意
人生はニャンとかなる！
女たちのサバイバル作戦
老楽国家論
10歳までの読み書き子育て法
NHKためしてガッテン科学の秘策で食べて、やせる。

テレビ東京報道局

小林祥晃

佐藤優

水野敬也

上野千鶴子

浜矩子

勝村和子

NHK

ママのための帝王切開の本
ネクタイリメイクでおしゃれなこもの
長野おばあちゃんの料理教室
耐震補強マニュアル
知識ゼロからの現代農業入門
インコの飼育観察レポート
四季折々の折り紙 紙で作るつるし飾り
「ごちそうさま」を英語で言えますか？
二都騒乱（新・古着屋総兵衛7）
うぶすな参り（鎌倉河岸捕物控 23）
心ときめきするもの
原発ホワイトアウト
去年の冬、きみと別れ
疾風ロンド
天使の枢
雀蜂
はなとゆめ

竹内正人（他）
椎名恵叶
久原本家茅乃舎
アムハード小西株式会社
八木宏典
東城和実
麻生玲子
デイビッド・セイン
佐伯泰英
佐伯泰英
清川妙
若杉冽
中村文則
東野圭吾
村山由佳
貴志祐介
冲方丁
その他

平成26年度 玖珠郡育英会 予約奨学生の 募集について

1. 奨学生の資格

本会の奨学生となるものは、九重町及び玖珠町民であって、大学または之に準ずる学校に在学又は進学予定で、学業人物ともに奨学生にふさわしく、学資の支弁が困難と認められる者。

※高校奨学生の募集は、平成26年度はありません。

2. 奨学金の額

＊大学生・大学院生

月額 20,000円・30,000円の希望選択制

※但し、予算の範囲内で理事会において審査・決定するので、採用、貸与額については、希望にそえないこともあります。

3. 願書の提出

《提出期間》

平成26年1月6日（月）から 2月14日（金）まで

《提出先》

公益財団法人玖珠郡育英会事務局（九重町役場 教育振興課内）

4. 採用の決定

平成26年3月上旬の理事会で決定

＊願書は、玖珠・九重両町のエデュケーション委員会及び郡内各高校に置いてあります。

その他詳しくは、玖珠郡育英会事務局（九重町教育委員会内）へお問い合わせください。

☎ 76-3816（玖珠郡育英会直通）

後期高齢者医療広域 連合からのお知らせ

健康診査は受けましたか？

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病等の生活習慣病の早期発見、早期治療のため、健康診査を実施しており、受診券の有効期限は平成26年3月31日までとなっています。

すでに生活習慣病等の治療を定期的にされている方や、本年度特定健診又はそれに相当する健診を受診された方は、必ずしも受診する必要はありません。

○健診を受ける際に持参するもの
健康診査受診券と後期高齢者医療被保険者証

お問い合わせ

大分県後期高齢者医療広域連合

☎ 097-534-1771

住民課 国保年金グループ

☎ 76-3802

ベストセラー街道 快走中

九重町図書館が製作し、2013年3月に発行した料理本「おいしいこのえいただきま〜す！」が、この種の発行物としては、異例の売れ行きとなっています。

この本は、町内の食を通じた教

室やイベント、集まりなどを取材した「おいしい笑顔編」、四季折々の郷土料理を集めた「伝統食編」、住民から集めた家庭料理、自慢料理を集めた「愛情料理編」（九重町の食材を使うという条件付き）の3部構成で、全46種類の料理を、41ページにわたりフルカラーで紹介。ほぼ1年にわたる取材、構成、レイアウト、そして文章の執筆すべてを九重町図書館司書が担当しました。

12月末現在で86冊を販売。予想を上回る売れ行きに町の担当者は、「普段からたくさんの本や雑誌に接しているだけあって、さすがという仕上がり。伝統食・愛情料理編では、司書自身が手に入りやすい食材を使い実際に調理し、撮影している。そういったいいさこの本の魅力」と話していました。

料理本「おいしいこのえいただきま〜す！」は、九重町図書館で販売中（1冊700円）。残り部数40です。

お問い合わせ 九重町図書館 ☎ 76-3888

九重文化センター bunka@town.kokonoe.lg.jp



次の世代に「九重の食」を伝えるのにも役立ちます。

平成25年分所得税確定申告及び住民税申告のお知らせ

役場での所得税確定申告及び住民税申告受付期間は、2月17日（月）～3月17日（月）です。

相談時間 8時30分～17時
場 所 九重町役場1階 101会議室

例年、申告期限が近づきますと申告相談の待ち時間が長くなりますので、お早めの申告をお願いします。
※事業等（営業、不動産、農業）、土地や山林、株式等の売却による収入等のある方は、収入がわかる書類のほか必要経費等の領収書を整理し、集計したうえで申告してください。家畜市場で牛を販売された方は「肉用牛売却証明書」を必ず持参してください。
※税務署より確定申告書が届いている方は、必ず申告

会場までお持ちください。

※申告の際、印鑑が必要です。必ずご持参ください。また所得税の還付を受けられる方や所得税を納付していただく方は、本人名義の口座番号が必要になる場合がありますので通帳等をご持参ください。
※所得税が発生しない方は、住民税申告をしていただくようになります。役場からお送りする住民税申告書をご持参ください。
※国民年金保険料は、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付等が必要となります。国民年金保険料等の不明な点は、日本年金機構日田年金事務所までお問い合わせください。

問い合わせ先 税務課 課税グループ ☎ 76-3803（直通）
国民年金保険料等の問い合わせ 日本年金機構日田年金事務所 ☎ 0973-22-6174

介護保険 高額介護サービス費の手続きはお済みですか？

介護サービスを利用すると費用の1割を利用料として支払いますが、1ヵ月の利用料が上限額（別表）を超えた場合は、申請により超えた分が「高額介護サービス費」として後から支給されます。

利用者負担段階区分	上 限 額
一般世帯	世帯 3万7,200円
住民税非課税世帯	世帯 2万4,600円
●合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ●高齢福祉年金受給者	個人 1万5,000円
●生活保護受給者	個人 1万5,000円
●利用者負担を1万5,000円に減額することで生活保護受給者とならない人	世帯 1万5,000円

※利用料には福祉用具購入費、住宅改修費、食費、居住費（滞在費）、日常生活費等や利用限度額を超えたサービス費は対象となりません。同じ世帯に複数の介護サービス利用者がいる場合は合算額で計算します。

○高額介護サービス費の手続き

- ・申請をしていたいただいた方に対し、毎月審査、決定を行います。
- ・高額介護サービス費の対象になった月は、**ご指定の口座へ自動的に支給**します。
- ・一度申請をして口座の登録をしていたいただいた方は、**2回目以降の申請は不要**です。

【申請に必要なもの】

申請者（被保険者本人又は家族）の印鑑、被保険者本人の通帳、介護保険被保険者証

平成25年分所得税確定申告及び住民税申告に係る要介護（要支援）認定者の所得控除について

●**要介護認定者に対する障害者控除について**
介護保険制度で要介護認定を受けた満65歳以上の方は、障害者手帳などをお持ちでなくても、障害者控除に該当する場合があります。対象となる方は、要介護認定を受けている方で介護認定の審査資料が一定の要件を満たした方です。該当者には所得税や住民税の控除を受けるための「九重町障害者控除対象者認定書」を交付します。認定書が必要な方又はその扶養者の方は、介護保険被保険者証・印鑑を持参のうえ申請をしてください。

●**おむつ代にかかる医療費控除について**
おむつ代についての医療費控除を受けるのが**2年目以降である方**については、医師が発行した「おむつ使用証明書」がなくても、九重町が発行する確認書をもって代用することができます。対象となる方は、要介護（要支援）認定を受けている方で介護認定の審査資料が一定の要件を満たした方です。確認書が必要な方又はその扶養者の方は、介護保険被保険者証を持参のうえ申請をしてください。

申請・問い合わせ先 健康福祉課介護保険グループ ☎ 76-3821

1月のハート降る♥このえ



**今まで愚痴っていたのに
我が子を抱きしめたい**
先日、職場の忘年会がありました。子どもを育てながら働いている私は、お酒の力もあったのか、自分でもビックリするくらい、久し振りに「子育て」の悩みを本気で話していました。「学校での出来事やら、なかなか話してくれない」事など…。色々と愚痴っていた私の話を聞いてくれていた同僚がポツリ「自分子どもの時もそうやけど、話さないのは心配させたくないから」「好きな人にほど話せない」「そんな子どもの気持ちをほんの少し理解してあげたら、自分も楽になるよ」その言葉を聞いてハッとさせられ、心から「帰ったら抱きしめてあげよ」の助言を実行しようと思えました。
人間にとって本音で話せる場とは、生き方さえ変えられる大切な場所なのかも・・・。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。
ハート降るこのえ担当 阿部 征則
郵便の場合は次のところへ。〒879-4895 九重町役場企画調整課（☎ 76-3807）



「幸福な人」

幸せになるこのね

2014年、新しい年をむかえました。おめでとございます。希望いっぱい、胸が躍ります。今年は何に挑戦しようか？どんな年にしていこうか？自分の人生、この1年しっかりと目標を決めて、歩いていきたいと思っています。

「幸福な人」、どのような人が「幸福な人」なのでしょう？か？生きていること、健康であること、お金があること、心の通う友達がいること、等々。花を見て幸福を感じる心、何か目標を持ち挑戦する心、成し遂げた満足な心、人それぞれの「幸福」が存在しますが、みんな「幸福」の感じ方が違わずです。自分にとって何が「幸福」かを考えて見ることも大切です。小さな幸せ、大きな幸せ、幸せ探しもきつと素敵です。年のはじめに幸せ探し。

イギリスの画家であるダイアン・エルソン著「きつと、幸せになれるよ。猫の魔法」の中から、素敵なことばを紹介します。

♥幸せか不幸せかなんて、誰かが決めることじゃないんだ。自分が幸せだと思えることができれば、それでいいのさ。
♥落ちこんで下を向いていたら、幸せは寄りつかないわ。そんな時こそ上を向いて歩かなければね。

♥幸せになるには、幸せの種を植えることだよ。そして、愛情込めて育てるんだよ。種がい？それはキミの心にある優しささ。

♥どんなことがあっても心配しないで、大丈夫だから。私たちはあなたの味方よ、ずっとそばにいる。ほらっ、幸せだってすぐそばまで来ているわ。

こんな素敵なことばを聞いただけで、幸せな気分になります。そして元気になります。

「一人ももれなく幸福になる」「人が人として幸福に生きる権利」「誰にでも当然に認められるべき権利」それが人権です。「人権とふれあいを大切に作る町」「認め合い支えあう町」九重町。すべての人とともに、ひとりひとり、自分の「幸福」を目指して。
ある時、母が言った
「心に太陽を持ち、いつも心が元気で、ある時、父が言った
「笑顔と感謝「ありがとう」をいつも忘れずに、」

今年も、人権「心の扉」では、人権を身近に感じていただけるように、皆さんと一緒に人権を学び、語っていかれたらと思います。さあ！今年の干支は、午、馬力を出してスマートに美しく走ります。（笑）今年もよろしくお願いいたします。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

日本臨床心理士会・大分県臨床心理士会主催
「第15回こころの健康電話相談」

臨床心理士が、みなさんの悩みについて電話相談をお受けします。

日時

1月26日（日）9：00～17：00

対象

特定しません。ただし、日本語のみとします。

料金

相談料は無料です。ただし電話料金は、かけ手負担です。

電話番号

0977-27-9151

お問い合わせ先

大分県臨床心理士会事務局
（別府市北石垣）担当：市川

☎097-552-8902

同行援護従業者養成研修（応用課程）

開催予定日

3月10日（月）、17日（月）の2日間
9：00～17：00予定（最長18：00の場合有）

開催場所

日田地域福祉事業所虹の家

募集人員

定員20名

受講対象者

同行援護従業者養成研修（一般課程）を修了した者で、サービス提供責任者として従事しようとする者

受講料

31,500円
（テキスト代、実習費、雑費、消費税込み）
駐車場を利用される場合は別途500円いただきます。

受付期間

定員になり次第締め切り

申込・お問い合わせ先

労協センター事業団 日田地域福祉事業所 虹の家
（日田市玉川）

☎0973-25-5011 FAX 0973-25-5012

「民事介入暴力集中相談所」の開設

とき

2月20日（木）10：00～16：00

ところ

コンパルホール3F（大分市府内町）

料金

無料

方法

暴力団等が関係した被害や不当な要求などの困りごとについて、弁護士、暴力団担当警察官及び暴力追放相談委員が、面接又は電話による相談に応じます。

当日の相談電話は、097-538-4704
（相談の秘密は守られます。）

また、暴力追放大分県民会議では、通常執務時間中にも相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

～暴力団が絡んできたら、早い相談が解決の決め手です～



小学生～高校生のための春休み海外派遣
参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、8事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。事前研修会を行い、仲間づくりから丁寧に指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

内容

ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

派遣先

米国・英国・豪州・カナダ・フィジー・ニュージーランド・フィリピン

日程

3月26日（火）～4月6日（日） 9～11日間
※事業により異なる

対象

小3～高3の方まで ※事業により異なる

説明会

全国12都市、1月下旬 ※入場無料・予約不要

締切

2月3日（月）

お問い合わせ・資料請求先

（公財）国際青少年研修協会
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-15-4 4F
☎03-6417-9721 FAX 03-6417-9724

大分県自殺対策講演会
～社会的な取り組みで自殺を防ぐ～

日時

2月1日（土）13：30～16：20

場所

iichiko総合文化センター 入場無料

内容

第1部 基調講演
「若者の自殺予防のために大人にできること」
第2部 講演
「つらさを抱える人とのコミュニケーション」

参加費

無料

申込締切

1月31日（金）

参加申込・お問い合わせ先

社会福祉法人 大分いのちの電話事務局
☎097-537-2488

点訳・音訳奉仕員養成講習会
受講者募集

点訳（点字図書の製作）及び音訳（録音図書の製作）ボランティアの養成講習会を下記のとおり開催します。

	点訳奉仕員養成講習会	音訳奉仕員養成講習会
期 間	平成26年4月～平成27年3月の1年間（延40回程度）	
日 時	毎週金曜日（10:00～12:00）	毎週火曜日（10:00～12:00）
場 所	大分県点字図書館（大分市中島東1-2-28）	
受講料	無 料	
募集人員	15名程度	20名程度
そ の 他	講習会の後半には、パソコンによる点訳の実習を行います。	講習会では、パソコンを使用したデジタル録音を行います。

申込みは、往復はがきに希望講習会名（点訳・音訳のいずれか）、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、大分県点字図書館まで郵送してください。（2月15日（土）必着）

お問い合わせ・お申し込み先

社会福祉法人 大分県盲人協会 大分県点字図書館
〒870-0043 大分市中島東1-2-28
☎097-538-0399

境界トラブル休日相談所（無料）

日時

2月9日（日）10：00～15：00

場所

大分会場：ホルトホール大分405会議室
日田会場：大分地方法務局日田支局2階会議室

相談員

法務局職員、土地家屋調査士

その他

相談は無料、秘密は厳守いたします。

筆界特定制度等に関する講演会（無料）

日時

2月9日（日）10：00～12：00

場所

ホルトホール大分408会議室

演題及び講師

「筆界特定制度について」法務局職員
「調査士会ADRについて」土地家屋調査士

その他

参加無料、事前申し込み不要、定員50名

お問い合わせ先

大分地方法務局地図整備・筆界特定室
☎097-532-3342

平成26年度「均等・両立推進企業表彰」
の公募について

厚生労働省では、女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取り組み（ポジティブ・アクション）及び仕事と育児・介護との両立支援のための取り組みを推進している企業を対象に「均等・両立推進企業表彰」を実施しています。

平成26年度についても各賞の公募を行いますので、ぜひ応募ください。

★均等・両立推進企業表彰（厚生労働大臣最優良賞）

・均等推進企業部門
（厚生労働大臣優良賞、労働局長優良賞・奨励賞）

・ファミリー・フレンドリー企業部門
（厚生労働大臣優良賞、労働局長優良賞・奨励賞）

※応募の期間は、平成26年1月1日から平成26年3月31日までです。

※詳細については、大分労働局ホームページをご覧ください。（ホーム→各種法令・制度・手続き→雇用均等関係→法令・制度→男女の雇用機会均等 等）

お問い合わせ先

大分労働局雇用均等室
☎097-532-4025

精神保健福祉相談（こころの相談）

日時

2月13日、3月13日
【毎月第2木曜日 14：00～】

場所

大分県玖珠総合庁舎3階

内容

うつ病や認知症等の本人及び家族等に対して、専門医による医療相談

その他

相談は無料ですが、前日までに西部保健所地域保健課に予約が必要

お問い合わせ先

大分県西部保健所 地域保健課
☎0973-23-3133
Fax 0973-23-3136

■2月の年金相談

日時

2月26日（水）10：00～15：00

場所

九重町役場 ※予約制 0973-22-6174

■今月の納税

納期限

1月31日

【町県民税第4期】

【国民健康保険税】

悩まず どんとこい労働相談

大分県労働委員会では、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

期 間

2月3日（月）～2月9日（日）

受付期間

平 日 9：00～20：00
（来所の受付は18：30まで）
土・日 9：00～17：00
（来所の受付は16：00まで）

※土・日曜日の来所の場合の出入り口は県庁舎本館裏玄関

相談の方法

・電話相談

097-536-3650（相談専用ダイヤル）
097-506-5251
097-506-5241

・来所相談

大分県労働委員会事務局
（大分県庁舎本館7階）

上記の期間以外でも、平日の9：00～17：00の間は、随時労働相談を受け付けています。

お問い合わせ先

大分県労働委員会事務局
☎097-506-5251

認定司法書士による無料法律相談会

従来の相続や登記の名義等に関するご相談はもちろん、多重債務問題や悪質商法トラブル等の様々な法律紛争に関するご相談にも対応しています。お気軽にご利用ください。

日時

2月14日（金）13：00～15：00

会場

九重町役場

その他

相談料無料・原則予約不要（但し予約者優先）
※予約がなくても当日のご相談をお受けします。
ただし、事前にご予約いただいた方と相談時間が重複した場合、お待ちいただくこととなりますのでご了承ください。

主催

大分県司法書士会青年の会

予約・お問い合わせ先

大分県司法書士会青年の会
九重町無料相談会事務局
（担当 大野）☎77-6282

無料・日曜遺言公証法律相談

相談担当

日田公証役場公証人

予約制

平日に電話で受付します。
（予約電話番号 0973-24-6751）

相談は平日でも無料でご利用いただけますので、あらかじめ電話で予約の上、お越しください。

相談日（原則日曜日）

2月16日 3月16日

場所

日田公証役場
（市役所前交差点角・第2光ビル2F）

相談内容

遺言のほか、相続、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚、尊厳死宣言、会社定款など

開催時間

9：00～17：00（1組約50分）

23 広報ここのえ 1月号

広報ここのえ 1月号 22

園芸ハウス雪害対策について

毎年、積雪を原因とする園芸ハウスの被害が発生しています。雪害対策として、ハウスの補強・ビニール撤去等を行い対策をお願いします。

なお、雪害を受けたハウスの復旧事業等はありません。また、農業共済の園芸施設共済等に加
入されていない場合は、自己負担での対応となりますのでご注意ください。



お問い合わせ先 農林課 農林生産グループ ☎ 76-3804

トウガラシの作付者募集

九重町では、耕作放棄地対策・有害鳥獣対策・高齢者向け農作物として、トウガラシの作付を推進しています。

平成25年度の取引価格は、一級品で乾燥後重量1キログラムあたり1,800円でした。

平成26年度にトウガラシの作付を希望される方は、印鑑を持参の上、役場農林課までお申し込みください。締め切りは、1月31日（金）です。（受注量に達した場合は、その時点で締め切らせていただきます。）

※出荷・販売については、業者との契約販売になりますのでご了承願います。



写真はイメージです。

- ★氷彫刻展示と氷彫刻実演
- ★かき氷の早食い競争（景品があります）
- ★もちつき（体験ができます）
- ★ぜんざい＆甘酒（無料です）
 - ・食材が無くなり次第終了とさせていただきます。
 - ・悪天候等によりできない場合もあります。

会場 九重“夢”大吊橋中村エリア駐車場
主催 九重“夢”大吊橋イベント実行委員会

お問い合わせ 九重“夢”大吊橋観光案内所
☎ 73-3800
九重町観光協会 ☎ 73-5505

ちょっとひとりごと・・・

●明けましておめでとうございます。今年は「午年」。早いもので、自分も3度目の年男を迎えました。とある情報によると、午年の人の基本的な性格は、「情熱的」「行動力がある」「見栄っ張り」「気分屋」などなど。しかし、その年に生まれた人が皆同じ傾向の性格にあるということなので、眉唾物です。あまり真に受けず、「いいところ」だけ信じるのが吉！ですね。
●先日、中学時代の同窓会がありました。約20年ぶりに会う同級生や恩師もいて、見た目が変わった人もそうでない人もいましたが、いざ話をするとイメージは当時のまま！すぐに思い出話に花が咲きました。「お互い年をとったな～」と言いつつ色々語り合える仲間がいることは、とても幸せなことだと改めて感じました。（S.F）

ストーブの取り扱いについて



朝夕が一段と冷え込み、これから暖房器具の使用が多くなる季節となりました。朝起きたら、まず暖房器具のスイッチを入れることが多くなると思います。日ごろ使い慣れたストーブだからといえ過信は禁物です。

●芯は汚れていませんか？

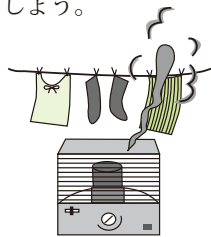
長年使っていると芯に灯油やゴミの塊が付着することがあります。そのままにしておくとしじもでも芯が下がりきれず消えていなかったり、耐震消火装置が機能しなくなったりすることもあります。

●ストーブにホコリが溜まったままになっていませんか？

吸気口がホコリでふさがれると不完全燃焼を起こし、その結果灯油が気化しきれず置台に溜まり引火する場合があります。定期的に掃除や芯の点検を心がけましょう。

燃料タンクは最近カートリッジ式のものが多くなっていますが、給油のときには消火を目で確認し、燃料が灯油であることの確認をしっかりと行いましょう。給油後はタンクの蓋を確実に締め、漏れのないことを確認しましょう。

また、ストーブの上に洗濯物を干すことは大変危険ですので、洗濯物を干さないようにしましょう。
暖房器具の安全な取り扱いで、暖かい冬を過ごしましょう。



玖珠消防署 警防係 ☎ 72-2141

110 交通安全

2013年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故			物損事故	
	死者	負傷者	件数	件数	件数計
東飯田	0	4	3	35	38
野上	0	11	7	46	53
飯田	0	16	10	130	140
南山田	2	62	15	77	92
計	2	93	35	288	323



(2013年12月末現在)

土壌診断会を行います！

九重町有機農業推進協議会では、化学肥料・化学農薬の使用を少しでも減らす農業を推進しています。そのためには、土壌分析・肥料設計を行い、しっかりとした土づくりを行う必要があります。化学肥料・化学農薬の過剰な使用を減らし、環境にも人にもやさしい農業に取り組んでみませんか！

対象：作物を作られている方（家庭菜園でも可）

土回収期日：1月31日（金）17時まで

土提出場所：農林課 農林生産グループ まで

診断会日時：2月7日（金）13：30から

診断結果のみを希望される方には、後日分析結果をお知らせします。

診断成分：アンモニア態窒素・硝酸態窒素・リン酸カリウム・カルシウム・マグネシウム・鉄・マンガン・PH

数量制限：診断できる土は50件までとなります。

採取方法：地上から縦に10～20cmほど掘り、500g採取してください。



お問い合わせ先 農林課 農林生産グループ ☎ 76-3804



町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

2014年1月・2月休日当番医

●	月	日	医療機関名	住 所	電 話
病 院	1月	19日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		26日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127
	2月	2日	麻生消化器科内科医院	山 田	72-7100
		9日	友 成 (町 田) 医 院	町 田	78-8811
		11日	井 上 医 院	恵 良	76-2711
		16日	三池循環器科内科医院	塚 脇	72-6101
		23日	武 田 医 院	森	72-0170

※一部変更となっています。ご注意ください。

★都合で変更する場合があります。

●	月	日	医療機関名	住 所	電 話
歯 科 医	1月	19日	後 藤 歯 科 医 院	日田市	0973-22-0002
		26日	是 永 歯 科 医 院	玖珠町	72-1020
	2月	2日	北 山 歯 科 医 院	日田市	0973-52-3553
		9日	村 山 歯 科 医 院	日田市	0973-22-3303
		11日	(玖珠)相良歯科医院	玖珠町	72-0214
		16日	高 木 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2317
		23日	せ さ き 歯 科	日田市	0973-23-6481

獣医については、直接こちらに問い合わせください。

電話(携帯) 090-5721-8191

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141 ● 火災の確認は ☎72-5100

今年、年良い年でありますように 七福神が福をおすそ分け



1月2日、九重町を中心とした有志で構成される豊後七福神会（岩下恒之会長）が九重町内を巡行し、地域の活性化や家内安全などを祈願しました。

地域に明るい夢と希望を振りまきたい、という思いで平成2年から始めたこの巡行も25年目となり、東飯田地区の子どもたちを中心に、今年も多くの人々が参加しました。幼稚園から8年連続で参加している中学生もいて、参加者にとっても正月の恒例行事となっています。

宝八幡宮で神事を行った後、地元産の野菜や酒樽、米俵などが積みこまれた宝船（軽トラック）が出発し、えびす様、大黒様、弁財天様などに扮した子どもたちが民家や商店、温泉街などを訪れました。

商店ではえびす様が「我こそは商売繁盛の守り神えびす様じゃ」と口上を述べ、鯛が釣れると、「これはめでたい。商売繁盛間違いなしじゃ」と今年一年の福を告げました。また、民家では、家内安全の守り神である大黒様が口上を述べ、交通安全、無病息災などを祈念しました。

岩下会長は、「明るい話題が少ない世の中だからこそ、地域にやる気と元気を振りまきたい。」と話しました。四半世紀にわたって続けられてきたこの正月巡行、かわいらしい七福神による幸福のおすそ分けを、これから先も皆楽しみに待っています。

